

令和 5 年 度 学 校 関 係 者 評 価 結 果 表

| 評価項目 | 評点 (4点満点) | 具体的内容 | 意見等 |
|-----------------------|--------------|--|--|
| 1. 教育理念・目的 ・育成人材像等 | 3.9 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育理念・目的・育成人材像は明確になっているか ・各学科の教育目標・育成人材は業界ニーズに向けて方向づけされているか | |
| 2. 学校運営 | 3.5 | <ul style="list-style-type: none"> ・運営組織や意思決定機能は組織的で明確になっているか ・教育活動に関する情報公開が適切に行われているか | <p>(知野) 非常に努力していることは理解できます。しかし、少子化の中でなかなか努力に結果が成果につながらないのは残念ですが、1つ1つ地道に積み重ねることがいずれは結果につながると考えられます。</p> <p>(吉田) 資格取得に向けての取り組み、企業との連携など CA ならではの特色づくりが格段に進んでいると感じます。</p> <p>(池田) 学校運営に係る信頼性、きめ細やかな教育プログラムと資格取得実績、就職実績等は競合校に対して優位であることはあきらかであるにも関わらず、学生確保が厳しい状況であるとのこと。もっと全道の商工会議所のネットワークの活用をぜひ強化すべきであると考えます。</p> <p>CA ならではの信頼性、生活支援までの体制を整え、情報をしっかり伝えられることができれば、高校の先生方、保護者の背中を押すことになると思われる</p> <p>(宮原) 学生数の増加率を考えるにあたり、商工会議所のネットワークを使って他都府県の好事例を集めて参考にするにはできないのでしょうか。</p> <p>(大田) 厳しい環境下において、明確な教育方針に基づき教職員の皆さんの努力により学校運営されているなど感心しております。</p> |
| 3. 教育活動 | 3.9 | <ul style="list-style-type: none"> ・教育理念等に沿ったカリキュラムの編成・実施方針が策定されているか ・成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準が明確になっているか ・資格取得の指導体制はカリキュラムの中で体系的に位置づけられているか ・人材育成目標の達成に向け授業が行うことが出来るよう要件を備えた教員を確保しているか | <p>(知野) これから AI や DX が企業内にどんどん導入されていきますので、その方面のレベルアップが早急に必要だと思います。現在のレベルから専門家人材として育成して欲しいと思います。</p> |
| 4. 学修成果 | 4.0 | <ul style="list-style-type: none"> ・就職率の向上が図られているか ・資格取得率向上の指導計画が適切になされているか | <p>(知野) 当事務所でも卒業生 3 人が昨年入りましたが、極めて素晴らしい人が揃っており、数年前に比較すれば明確に先生方の努力が実っていると思います。</p> |
| 5. 学生支援 | 3.8 | <ul style="list-style-type: none"> ・進路・就職に関する支援体制は整備されているか ・学生相談に関する体制は整備されているか ・学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか | |
| 6. 教育環境 | 3.4 | <ul style="list-style-type: none"> ・学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修などについて十分な教育体制を整備しているか ・防災に対する体制は整備されているか | |
| 7. 学生の受入募集 | 3.3 | <ul style="list-style-type: none"> ・学生募集活動は適正に行われているか ・学生募集活動において、教育成果が正確にたえられているか | <p>(吉田) CA の特色を学生、保護者、先生はもちろん、会員企業や地域社会にしっかり PR し、存在価値を明確にしていく時だと思います。広報戦略について、ディスカッションするお時間をいただきました</p> |

| | | | |
|--------------------|-----|---|---|
| | | | <p>らよりお役に立てることもあるかと思しますので、お申し付けください。</p> <p>(藤井) 高校への募集アプローチの仕方をもっと考えてはどうかと思います。</p> <p>CA がいかに魅力あるかをもっと PR する方法を考えてはと思います。</p> <p>(池田) 観光学科の学生確保のため、観光が国の基幹産業であることを十分に説明することで、不安定な業界イメージを改めることができると思います。観光はすそ野の広い操業産業で、北海道の s w o t 分析から見える弱みと脅威を克服することもできることを伝えてみることも大切だと思います。</p> <p>(大田) 募集について上げるとするならば、高校生の目線から客観的に学校の魅力を検証してみると新しい対策も発見できるのではないのでしょうか</p> <p>ポイント</p> <p>札幌商工会議所の付属であるメリット</p> <p>学校生活の楽しさ (取得資格だけでなく)</p> <p>また、観光学科では海外留学生の募集も検討してみてもはどうでしょうか。</p> |
| 8. 財務 | 3.1 | <ul style="list-style-type: none"> ・中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか ・財務について会計監査が適正におこなわれているか | |
| 9. 法令順守 (コンプライアンス) | 3.6 | <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか | |
| 10. 情報提供・助言等 | | <ul style="list-style-type: none"> ・まとめとして上記以外での意見等 | |